空室情報

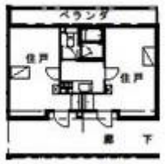
※ お問い合わせは、03-5906-5340 または、info@chc.or.jp まで

今月の「空き住戸出ました！おススメのお部屋」です。

● **コレクティブハウス聖蹟**

1R（水回りシェア）66,000 円
または
2R 40㎡ 121,000 円

＋ 広々コモンスペース（150㎡ 超）
＋ 屋上菜園も付いてくる



単身で、ご家族で、SOHO で

シェアして 1R も良し、
まるごと借りても良し！

コレクティブハウスとは？

NPO コレクティブハウジング社(CHC)が、企画・推進する
「多世代でつながる・地域とつながる」
新しい仕組みの賃貸住宅です。

各ハウス 居住者のブログ

実際の暮らしの様子は、コチラ

スガモフラット
http://blog.goo.ne.jp/sugamos2014/

コレクティブハウス聖蹟
http://chcseiseki.blog60.fc2.com/

コレクティブハウス大泉学園
http://blog.livedoor.jp/ch4_oizumi/

事業主募集中！

※ お問い合わせは、03-5906-5340 または、info@chc.or.jp まで

NPO コレクティブハウジング社(CHC)では、事業主を募集しています。
コレクティブハウスは、大家さんの余分な手間やコストを削減し、空室を減らします。
CHC が、居住者の暮らしと大家さんの物件管理の両方の運営支援を行いますので、安心して賃貸物件としての事業を継続できます。コレクティブハウスの賃貸事業に興味ある事業主さん、ご連絡お待ちしております！
たくさんの居住希望者が、住みたいまちのエリアを中心に、事業主さん探しの活動を続けています。

居住希望者の活動の様子

http://common-meal.blogspot.jp/

スケジュール

※ お問い合わせは、03-5906-5340 または、info@chc.or.jp まで

● **住みたい方 オリエンテーション**

コレクティブハウスに住みたい
暮らしづくりに興味のある方

12 月 11 日(木) 19:00～21:00
12 月 13 日(土) 10:00～12:00
12 月 22 日(月) 19:00～21:00

参加費： 2,000 円
会場： 目白 CHC オフィス

● **コレクティブハウジング入門**

コレクティブハウジングのことを
お知りになりたい方

12 月 15 日(月) 13:30～15:00
12 月 25 日(木) 19:00～20:30

参加費： 3,000 円
会場： 目白 CHC オフィス

● **コレクティブハウス見学会**

実際のハウスを見てみたい方

スガモフラット
12 月 21 日(日) 14:00～15:30

参加費： 2,000 円
会場： 各ハウス

お知らせ

● Facebook
CHC の facebook ページ「コレクティブハウジングで行こう！」を
ホームページのトップページからご覧頂けるようになりました。
ぜひ「いいね！」ボタンへのクリックをお願い致します。
http://www.chc.or.jp/

● 目白オフィス　オープンデイ
目白オフィス、会員の皆さまにお気軽にお越し頂けるよう、
毎週木曜日午後をオフィス オープンデイとしています。
事務局メンバーがおりますので、お話をしながら、関連書籍や資料などもご覧いただけます。
お近くにお越しの際にはぜひお立ち寄りください。
※　都合によりメンバーが不在の場合もありますので、お越しの際には、事前に事務局までご一報ください。
TEL: 03-5906-5340 / MAIL: info@chc.or.jp

目白 CHC オフィスへのアクセス

〒171-0031
東京都豊島区目白 3-4-5 アビタメジロ 302
03-5906-5340

人材募集！　あなたのやる気、専門知識を活かしませんか？
NPO コレクティブハウジング社では、活動に協力してくれる人材を募集しています。info@chc.or.jp まで

コレクティブなつながりを創造する　　2014 年 12 月 10 日 第 6 号

ほぼ月刊 CHC

これこれ新聞

NPO コレクティブハウジング社（CHC）オンライン
http://www.chc.or.jp/
お問い合わせは、03－5906－5340 または、info@chc.or.jp まで

月刊これこれ新聞
定価 200 円（税込）
定期購読 1,980 円（年間/送料別）

CHC 最新活動ニュース　　*居住希望者の会 恒例イベント*

雨ニモ負ケズ、所沢をまち歩き！

今月のトピック

まち歩きで、所沢をゆく！
当日は、台風の影響で雨でしたが、地元の方に案内してもらい、所沢を満喫しました。

居住者便り
コレクティブハウス元総社コモンズより
群馬県前橋市にあるハウスは、自然の恵みがいっぱいです。フェイスブックページより

メディア情報
テレビや雑誌で、コレクティブハウスが取材されています。

ゆる育児キャンペーン 2014
CHC スタッフがスウェーデン大使館で行われたイベントに参加した時のご報告です。

空室情報
今月の「空き住戸出ました！おススメのお部屋」コーナーです。賃貸物件をお探しの方は、まずこちらから。

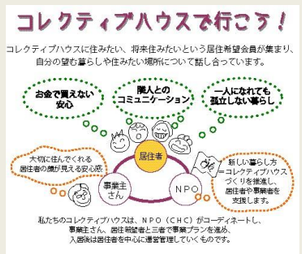
お知らせ
近日開催の各講座、オリエンテーションのスケジュール、コレクティブハウスの空き住戸、情報満載！

10 月 5 日、雨の中でしたが、所沢をまちあるきしてきました。
案内は生まれも育ちも所沢、地元在住の T さん。スタート地点は航空公園駅。所沢駅から駅ひとつ分、北に位置しています。ここはきれいに区画整理された地域です。
駅前には、戦後初めての国産旅客機「YS-11」が置かれていました。うわさには聞いていましたが、はじめてみるとちょっとびっくりします。
まず所沢市役所を通ります。博物館か図書館かと思うような、いまどきのきれいな建物です。
次に航空公園です。広々とした緑地でした。野球場や桜並木があり、晴れていれば居心地のよさそうな公園です。
個人的には博物館内も見学してみたかったのですが、この日はまちあるきがメインテーマなので、一巡りしたあと公園を後にします。
公園を出ると一般の住宅街です。それまでのエリアと違い、曲がりくねった道やほそい道があります。
八雲神社につきます。ここには、毎年７月にある祭礼で活躍する山車が収められています。山車は市の指定有形文化財となっているそうです。案内していただいた T さんからの説明で、歴史ある地元のお祭りが地域に根付いていることがわかりました。

（2 ページへ続く）

■ 居住希望者の会

自分の住んでいるまちや自分の好きなまちに、新しいコレクティブハウスをつくりたい！という仲間たちが集まって、活動を続けています。事業や一緒に暮らすことに興味ある方、ぜひご参加ください！！活動の様子は、こちら。
http://common-meal.blogspot.jp/



発行　NPO コレクティブハウジング社（CHC）　〒171-0031 東京都豊島区目白 3-4-5 アビタメジロ 302
TEL: 03-5906-5340 / FAX: 03-5906-5341
E-mail: info@chc.or.jp

（1 ページからの続き）

次に神明社。周囲に大木が生い茂る立派な神社で、樹木の太さから歴史のある神社であることをうかがわせます。詳しいことは判らないのですが、建物の様式からして相当格式の高い神社なのではないでしょうか。

神社の境内から参道の階段を下り、旧市役所脇を抜けると、深井醤油店があります。昔は工場があったそうですが、今は工場はなく、昔ながらの土蔵が残っています。

そして薬王寺、有楽町。

前述の航空公園の前身である「所沢飛行場」が出来たころには遊郭が何軒も並ぶ花街だったそうで、街のあちこちに、その名残があります。今はまるっきり住宅街ですが、小川にかかる橋のたもとなど、何かしら趣があります。

旧花街から駅へと向かうと、盃横丁という飲み屋横丁がありました。映画「若大将」シリーズのポスターを模した看板が飾ってあるなど、昭和の雰囲気を残すエリアです。新宿で言えばゴールデン街でしょうか。我々が通りかかったのは昼間でしたので様子は伺えませんでしたが、今も繁盛しているようです。

盃横丁を抜けると、いきなりにぎやかなエリアに出ます。大きなビルが立ち並んでいます。ここから所沢駅前まで 10 分程度の距離です。もうこのあたりになると、ほかの西武線沿線駅と同様、立派なショッピングエリアです。所沢は西武新宿線と西武池袋線の両方の駅だけあって、駅舎も立派です。 この日は駅舎の中のお店で昼食をとり、解散となりました。

当初わたしは、所沢というのは戦後開発されたエリアだと思っていたのですが、日本初の飛行場が開設された土地であったり、古い神社がいくつも残っているなど、歴史ある土地なのでした。

車主体の整然とした町なのかと思っていたのですが、そうではなく、裏道、細道の類を自転車で走ると面白そうな雰囲気でした。

最後になりましたが、案内していただいた T さんに感謝いたします。

航空公園駅から歩き出す直前、T さんから「ところざわ　ウォーキング・ナビ」という市の資料と、T さんお手製の資料をいただきました。これらのおかげで当日も地理的配置が把握しやすく、時間があいてから書いているこのレポートの作成も、大変助かりました。

ありがとうございました。　（参加者：S.I.さん）

NHK E テレ『オイコノミア』でコレクティブハウスが紹介されました。

12 月 10 日、NHK E テレ「オイコノミア」～幸せな”おひとりさま”であるために（後半）～の中で、先生と又吉さんがコレクティブハウス聖蹟を訪れ、コモンミールを一緒に食べました。

残念ながら、NHK オンデマンドで過去の「オイコノミア」放送回を見ることはできませんが、番組のページは、こちら。

http://www4.nhk.or.jp/oikonomia/

雑誌掲載

■ 『女性のひろば』 日本共産党　2015 年 1 月号（発売中）

「女性にうれしいシェアハウス」特集の中で、「多世代で暮らす魅力」として紹介されました。

■ 『考える人』 新潮社　2015 年冬号（12/25 発売）

特集テーマは「家族」。スガモフラット、コレクティブハウス聖蹟の２カ所取材で、何人もの居住者に協力いただきました。直接引用されていない言葉も含めて、多くの居住者のいろいろな気持ちが盛り込まれた、とても良い記事になりました。

これこれ川柳

ミールをね　残さず食べよう　おいしくね
―　鱗鱗

行き止まり　先に空ある　中廊下
―　深山

コレクティブ　育ちの我が子　人見知り
―　胡麻豆腐

コモンでは　どれが親子か　分からない
―　胡麻豆腐

隣人に　ぎっくり腰の　対処聞き
―　いさむ

コモンでは　息子が名前で　母を呼ぶ
―　いさむ

少子化NO!　四年連続　子が生まれ
―　とあるハウス

※皆さまも、お詠みになった川柳を、編集部宛てに、お送りください。

連載コラム　― 育児日誌 in コレクティブハウス ―　その３

コレクティブハウス居住者、O 橋さん（40 代男性）のコレクティブハウスでの子育てと暮らしの様子をお伝えするコラムです。O 橋さんの奮闘する育児の様子を楽しみながら、見守って頂けますと幸いです。

９月に、保育園の運動会がありました。

我が娘は、まだ１歳半で、競技というほどのものは、できないと思われた上、時間も２時間と長くないため、それほどのイベントでもないだろうと、大した用意もせずに行ったのでした。妻は、土曜日ながら仕事で、自分が保護者参加の競技にちょろっと出て、あとは子どもたちのお遊戯を眺めておしまいかと思っていました。

たまご運び競技に参加！

会場である保育園近くのグランドに行くと、じいじとばあばを連れだったりして、家族総出で来ている一家も。「要らないか」と、自分たちは持ってこなかったレジャーシートをみんな広げて、陣取り始めました。園児 40 名ほどで、小規模ながらも、まさに運動会の雰囲気です。

小学校の運動会のお昼、大人 14 人、子ども２人、赤ちゃん２人の 18 人でお弁当を食べているところ。

考えてみれば、ハウスに住む小学校二年生の子ども二人が通う近所の小学校の運動会が春にあった時は、ハウスの何人かでお弁当を用意して、みんなでその子たちの応援に行ったのでした。じいじやばあばもいて、二人の子どもに対して、大人十四人が来て応援するという、とてもにぎやかなことになっておりました。なのに今回は、ハウスの人にも声をかけず、じいじばあばにすら、声をかけていませんでした。しかも、母親も欠席の父子家庭。レジャーシートなし。仕方なく、僕らはちょっと離れたところにあるベンチに座ることにしました。

参加賞のメダルを獲得！

体操、たまご（もちろん偽物）運び競技に、保護者付き添いということで、二人で参加（そのため、競技中の写真は撮れず・・）したまでは、良かったのですが、保護者のみ参加の競技の時は、はたと困ってしまいました。迷った末、せっかく来たのだからと、子どもをベンチに一人残し、自分だけで競技に参加したのでした。「ゴメン、待ってて！」と。

その後は、玉入れ、体操に二人で参加し、無事、楽しく運動会終了！参加賞の金メダルを先生からもらいました。結局、子どもだけの出し物はなく、ほとんど一緒の参加となり、自分も予想以上に楽しみました。

ベンチにて。

数日後、普段の保育中に「運動会をしたグラウンドに、また遊びに行きました」と、連絡帳に書いてあった日がありました。「お子さんは、ベンチが気に入ったらしく、一人でベンチに座って、楽しんでいました。」と書いてあるのを読んで、何かちょっと切なくも思いつつ、少し大人になったのかなと、感じました。

次は、応援団も連れて、行くからねっ！

居住者便り　元総社コモンズ　フェイスブックページで情報発信！

コレクティブハウス元総社コモンズの暮らしの様子が、
フェイスブックページ
『コレクティブハウス元総社コモンズ～群馬県前橋市』

http://www.facebook.com/collectivehousemotosojacommons

で、ご覧になれます。最新の記事をご紹介します。

【コモンズ畑】居住者のＳさんが丹精こめて育ててくれたかぼちゃを、みんなでごはんを食べるコモンミール食材として提供してくださいました！どこまでも濃い深緑の手乗りサイズのかぼちゃは、かぼちゃにしてはめずらしいりんご型。色も形もとてもきれいです。静物画風のショットでゆずと一緒にぱちり。

どのように食べようか？と思案した結果、中身をくりぬいて、「まるごとかぼちゃの肉詰め」を作ることになりました。果肉は淡いレモンクリーム色。コモンズ畑でとれた完熟の真っ赤なししとうもみじん切りにして詰め込みます。作り始めて蒸し器がないことに気づき、大きなお鍋に小鉢とお皿を重ねて、地獄蒸しに挑戦！お鍋を楽しみながらじっくり待って、無事完成です。

最後にとろけるチーズもトッピングして、豪快に切り分けていただきました！おいしかったですよ～。Ｓさんありがとうございます！ごちそうさまでした。

【コモンズ果樹園】春に植えた「津之輝」という名前のみかんとゆずが実り、収穫しました。黄色く色づいてからずいぶんとそのままにしていたので、手で触れると簡単にとれるまで完熟です。

みかんは小さな実が一つだけなりました。高級みかんらしいです。まだ樹の力が弱いせいか、黄色く色づきはしましたが、甘みも少なく皮も固くて成熟しきれなかったようです。それでも、アゲハの幼虫に葉を食べられながらもがんばって実ったみかん。大切に味わって食べました。

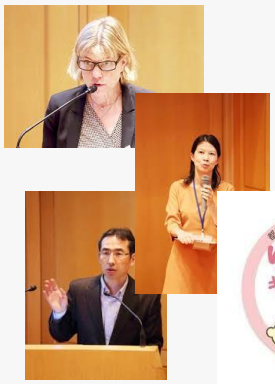
ゆずは、薄くスライスして砂糖をまぶしていただきました。とてもおいしい！皮までやわらかく、実は甘くて香りも良く、風味もフレッシュで清冽。自然のままに育てているので皮も安心してパクパク食べられます。お鍋の薬味にしたり、「ゆずだるま」を作ってみたり.. みんなで思わず楽しんでしまいました。

【スタッフブログ】

「ゆる育児キャンペーン 2014」 in スウェーデン大使館

あるコレクティブハウスのある居住者に紹介されて、10 月に開催された
「ゆる育児キャンペーン 2014」in スウェーデン大使館
に、参加してきました。

私たちのコレクティブハウスは、スウェーデンのハウスをモデルとしていますが、そんなゆかりのあるスウェーデンの大使館は、六本木にあり、訪れるのは初めてでした。 開催にあたって、大使館の一等書記官から挨拶があり、スウェーデンでの子ども虐待防止の取り組みが紹介されましたが、まずその聡明そうな方が女性であることに、男女平等の国、スウェーデンを感じました。



子どもの権利を守る活動している方や、子育ての支援活動をしている方、行政の方などのパネリストからスピーチがあり、その後の議論も白熱し、大変充実した内容でした。
「ゆる育児」のネーミングについては、子どもに対するネグレクト(育児放棄)もある中で、どうなのか？というパネリストからの提起もありました。過酷な現実を見てこられたからこそだと思います。
一方で、主催者の方からの話しで、連日子どもへの虐待ニュースが報道され、追い詰められている親子がいる現実の中で、「子育てしていても、完璧でなくて良いし、心も体もゆるくして、周りの人たちとゆるやかにつながってほしい」ということや、「虐待防止などネガティブや固い単語ではない名前にしたかった」、「何より、専門家でもない普通に暮らす私たち自身が、この虐待が数多く起こる社会で、小さな何か一つでもできないかと踏み出した活動を象徴するものである」という話には、とても共感できました。
また、スウェーデン人の方からもスピーチがありました。 スウェーデンでは 1970 年代に、子どもへの暴力も違法となる法整備がなされたが、法律ができれば良いというわけでもなく、罰則目的でもない。ここに社会的合意がなされたことに意味があるということでした。 そしてその方自身が考える子育ては、「厳しさ」は必要であり、甘やかせば良いという話ではまったくないということ。
その面で、日本には礼儀や作法など、非常に良いものがたくさんあるということを、私たち日本人になげかけていました。
ただスウェーデンをまねるわけでもなく、私たち自身がどんな子育てをしたいのか、どういう社会でありたいのか、そういうことについて意見を出し合えるという場の雰囲気が一番良いと感じました。

CHC スタッフO

ゆる育児キャンペーンのページ
http://yuruikuji.jimdo.com/
呼びかけ団体の一つである「きずなメール・プロジェクト」
http://www.kizunamail.com/